



ダイハツ タント タント カスタム

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

6512/6513

シートカバー装着前に必ずお読み下さい

- ・本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）してお客様のシートパターンに合うことを確認して下さい。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何等かの支障があった場合はお買い上げ頂いたお店、または弊社までご連絡下さい。
事前に連絡なく装着された後での製品に対しての返品・交換等につきましてはお受け出来ません。お客様の注文間違いによつての製品間違いの返品・交換等は商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承下さい。
- ・本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行うことで生地が伸び、シワは解消できますが、まれに跡が残る場合があります。予めご了承下さいますようお願いいたします。
- ・本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように作成していますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。



警告

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）。そこは他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。取り付け時には過度の力がかからないようご注意下さい。また、シートカバーを正しく取り付けないと衝突した時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

*サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全規格がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- ・本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- ・本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色が生じることがあります。また高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じることがあります。
- ・本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残ってしまう場合があります。装着されてから1~2週間ほどで臭いが緩和されてきますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間ほど保管してから装着して下さい。また本製品は塩化ビニルレザーを使用していますので燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で燃やさずに必ず各自自治体の処理方法に従って下さい。

パーツオーダーについて

- ・どうしても取れない汚れや破損に対して、当社では各部品単品での販売も承っております。但し、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。

生地別メンテナンス方法

- ・生地別メンテナンス方法を記載していますが、シートカバーが汚れてしまった場合はすぐに乾いた布などで拭き取って下さい。時間が経過してしまうと下に記載しているメンテナンス方法でも汚れが取れない恐れがあります。
* 本製品は水洗いやドライクリーニングなどの洗濯は出来ません。

PVCレザー部分

- ・中性洗剤を薄めたものを柔らかい布に付けて拭き取って下さい。シンナー等の有機溶剤は生地を傷つけたり、ツヤがなくなる恐れがありますので使用しないで下さい。

本革・ECT革生地部分

- ・乾いた布等で表面を軽く拭いて下さい。または、市販されている本革クリーナーを目立ちにくい部分で試されてからご使用下さい(中には合わないものもあります)。クリーナーをご使用後は乾いた布等で拭き残しのないように必ず拭き取って下さい。また、溶剤類のほか漂白剤は使用しないで下さい。

スエード・アルカンターラ生地部分

- ・40度程度のぬるま湯を布に染み込ませて固く絞り、全体を拭いて下さい。(毛羽が強くとれぬように拭き取るのが大切です。)その後、シートが乾いたことを確認してからエチケットブラシで毛並を整えるようにブラッシングをして下さい。このお手入れは月一回くらいの頻度で行なうと効果的です。

シートカバー装着時に関する注意事項

- ・当社のシートカバーはフィッティングを重視して作っています。カバー全体に均一に力をかけて取り付けて下さい。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けてしまったり、切れてしまう恐れがあります。
- ・シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECT・アルカンターラセクション)の背もたれ上部分に加工しているヘッドレスト穴は、生地が伸びにくい為、無理に入れ込もうとすると破れてしまう恐れがあります。
- ・シート本体のパーツ(プラスチック部品やアームレスト等)を取り外す時に無理に外そうとするとシート本体に傷がついたり、パーツ自体が破損してしまう恐れがあります。
- ・シートカバーを取付けている最中にシート本体の金属部分やプラスチック部分に接触して怪我をする恐れがあります。
- ・取付説明書の順番にカバーを付けて頂くと取付作業がスムーズに進みますので当社では順番通りの装着をオススメしています。また、カバーを取り付ける際には明るくて、地面が平らな広いスペースで、車内のライト類を消して(長時間扉が開いているとバッテリーがあがったり、弱る原因になるため)取り付けを行なって下さい。
- ・当社シートカバーはフィッティングを重視して作っているため、カバーを一度取り付けた後、元に戻した際(カバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承下さい。
- ・製品の改良等により本取扱説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合がございます。その際はご迷惑おかけいたしますが弊社までお問い合わせ下さいませようお願いします。

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



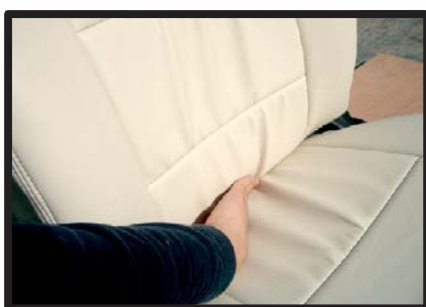
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

- ・一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。
フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。
- ※フックがツメのみで固定されている場合、フック取り外しの際に破損させてしまう恐れがあります。また、フック取り付け部とシートとの隙間が狭すぎる場合、カバーの生地が挟み込めず、加工には適さない場合があります。

運転席座面

*シートリフター付きの車は先にシートリフターのレバーを外します



- ①レバーを外す前にシートを最大限まで上げた状態にしておきます。レバーに付いているプラスチックのフタをヘラ等を使い外します。(画像は別車種)



- ④最初に、背もたれ裏側から座面下に回り込んでいる生地をシート本体から外します。座面裏のゴムを外す前にコネクタを外します。



- ②プラスチックのフタを外すとネジが2本あるので、ドライバーを使い外します。



- ⑤座面裏のゴムにコードが通っているので、コネクタを外さないとゴムが外せません。



- ③レバーを外した状態です。シートリフター付き用カバーは、側面に穴あけ加工をしています。レバーの根元にその穴をしっかりと合わせ



- ⑥座面裏のゴムを金属バーから外します。
※ゴムを外した後、④で外したコネクタを接続して下さい。



⑦リクライニングレバーをかわしてマジックテープを留めます。



⑩背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



⑧シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑪入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑨シートベルトの穴とカバーの穴の位置を合わせて、生地を中に入れ込みます。

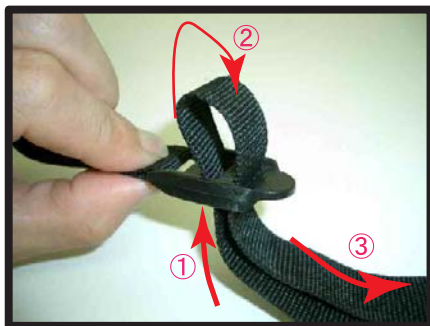


⑫シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。

運転席座面(続き)



⑬カバー後ろ側にあるヒモを固定します。図のようにヒモの片側で輪を作ります。



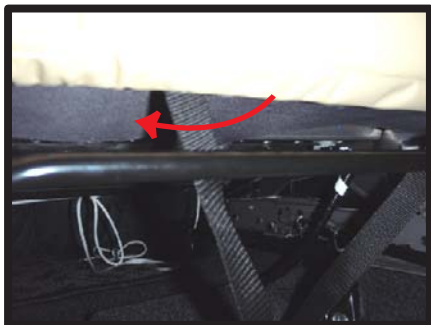
⑭カバー前後にあるベルトは図の①から③の順に通し、③で通したベルトを引っ張る事で締まります。カバーの前後を締め込み固定します



⑮輪の中に反対側のヒモを通して引き絞ります。絞り込んでから座面後ろで固定します。



⑯カバー後ろにあるマジックテープに側面から後ろに回り込んでいる生地を固定します。



⑰カバー前部にあるベルト(2本)を座面下のスライドレバーの上を通して背面に引き出します。座面カバー後部のベルトと固定します。



⑱カバーのラインを整えて運転席座面の完成です。

運転席背もたれ

※ショッピングフックは使用できません。



①背もたれカバーを付ける前に、アームレストを取り外します。
側面にある丸いプラスチックパーツを外します。



④ヘッドレストを外します。背もたれカバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



②固定用ボルトをラチェットレンチを使用して外します。



⑤背もたれ背面下の生地をカバーの中に入れ込みます。



③アームレストを外した状態です。



⑥折り返していた半分を左右均等に下まで引き下げます。

運転席背もたれ(続き)



⑦ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑩入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。



⑧ヘッドレストの台座部分を取り出した状態です。取り出しにくい場合はボタンの付いている側から取り出して下さい。



⑩矢印の①～③の順にカバーをシートに馴染ませ、形を整えます。



⑨背もたれ前面の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



⑫⑩で引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。

助手席座面



⑬カバー背面下に付いているゴムと生地を座面裏側の金属バーに固定します。



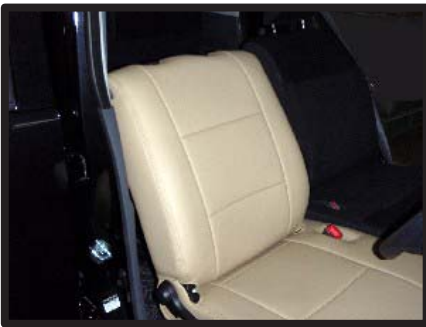
①シートにカバーをかぶせて、シートベルトの穴とカバーの穴の位置を合わせます。
穴の中に生地を入れ込みます。



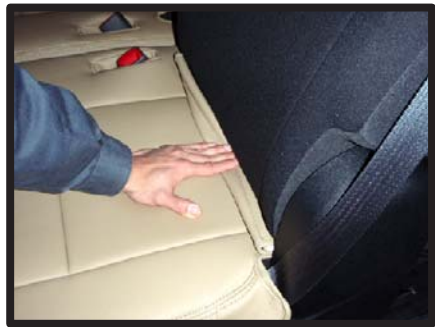
⑭座面カバーに付いている背もたれ付け根の生地を、背もたれカバーの中に入れ込みます。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑮カバーのラインを整えて運転席背もたれの完成です。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます

助手席座面（続き）



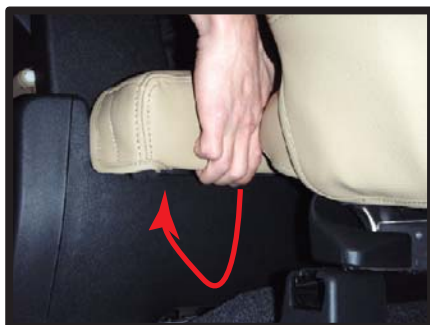
④ 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦ 側面外側を取り付けた状態です。



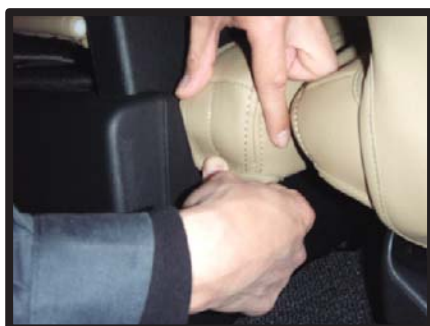
⑤ シート側面シートベルト部分の生地をプラスチックカバーの間に入れ込みます。



⑧ 側面内側下のマジックテープでシート本体に固定します。



⑥ シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。



⑨ 内側後ろの生地をシート本体にかぶせてマジックテープで固定します。

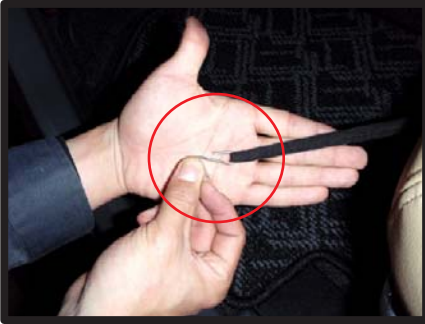
助手席背もたれ



⑩④で引き出した生地をプラスチックの間に入れ込みます。
ヘラ等を使用すると微調整が出来ます。



①カバーのファスナーを開いて肩口からかぶせます。



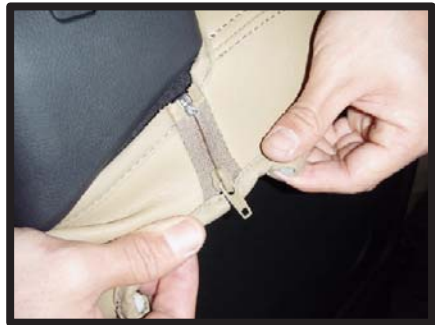
⑪カバー前側に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。スライドレバーをかわして、座面裏の金属バーに引っかけて固定します。



②プラスチック部分の周りを取り囲むようにかぶせてから、ファスナーを閉めます。



⑫カバーのラインを整えて助手席座面の完成です。



③ファスナーを閉めた状態です。
プラスチック部分に生地を入れ込みます。

助手席背もたれ(続き)



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。



⑦バックテーブルとシート本体の間に生地を入れ込みます。



⑤背もたれ前面の生地を背もたれと座面の間に入れ込みます。



⑧反対側も同様に入れ込みます。



⑥入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。
引き出した生地をマジックテープでシート本体に固定します。



⑨カバーのラインを整えて助手席背もたれの完成です。

2列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



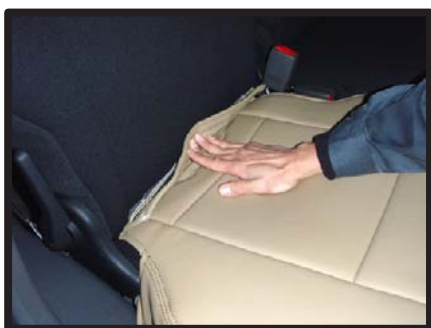
④入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



②ラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤カバー後ろ側から出ているヒモを座面後ろに引き出します。引き出したヒモを座面後ろで固定します。片側のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通し引き絞ります。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥固定したヒモをチャイルドシート固定用フックの上に引っかけます。

2列目座面(続き)



⑦カバー後ろ側の生地とシート本体をマジックテープで固定します。



⑩カバー前側についているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑧固定した状態です。



⑪ゴムをシートスライドレバーと座面の間を通して、座面裏の金属バーに固定します。



⑨カバー側面後ろ側の生地を、プラスチックパーツの中に入れ込みます。内側も同様に入れ込みます。



⑫カバーのラインを整えて2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目背もたれ



- ①最初に、背面下の格納補助ベルトを外します。
ドライバーを使用してネジを外します。



- ②外した状態です。



- ④カバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



- ⑤折り返していた半方を左右均等に下まで引き下げます。この時、リクライニングレバーをかわしてかぶせます。



- ③カバー後ろのファスナーを開けておきます。



- ⑥ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。

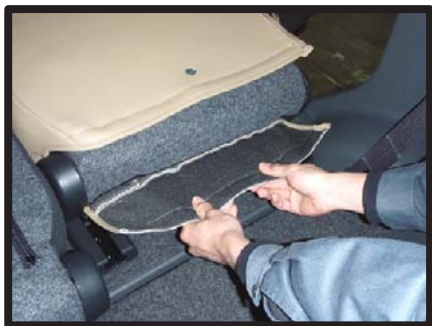
2列目背もたれ(続き)



⑦背もたれ前面の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



⑩カバーとシートの穴位置を合わせた後、⑧で引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



⑧入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。



⑪①で外したベルトを、外した時と逆の手順で元に戻します。
生地が増えているため、パーツを押さえてネジで固定します。



⑨生地を内側に寄せながらファスナーを閉じます。



⑫カバーのラインを整えて2列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

アームレスト



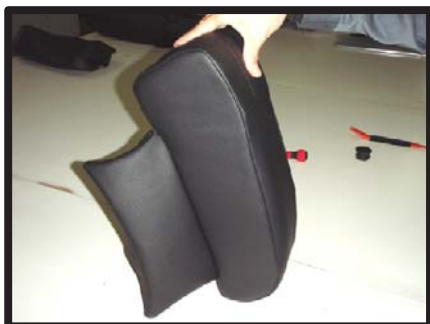
①ボックスのフタを開け、中にあるネジをドライバーで取り外します。



④カバーを半分ほど折り返し、アームレスト本体にカバーをかぶせます。前側からラインを合わせ、しっかりかぶせます。



②ネジを外すとボックスが取り外せます。前側にずらしながら外します。



⑤折り返していた半部分を左右均等に後ろ側までかぶせます。



③ボックスの裏にフックが付いています。



⑥ボックスが入っていた穴に生地を入れ込みます。

アームレスト(続き)



⑦ボックス裏のフックをアームレスト本体の金具に引っかけた後、ボックス全体を戻します。



⑩フタの裏側にあるロック部分のプラスチックのネジをドライバーを使用し外します。



⑧生地をアームレスト本体とボックスの間に入れ込みます。
ヘラ等を使用すると微調整が出来ます。



⑪プラスチックパーツを外した状態です。



⑨①で外したネジを戻します。生地の厚みが増しているため、ボックスを押しえながらネジを締めます。



⑫フタにカバーをかぶせます。
生地伸びを利用して角から入れ込みます。



⑬カバーをかぶせた後、角からラインを整えます。



⑭アームレストを本体に戻します。
外した時と逆の手順で固定します。



⑮フタカバー内側の左右に付いているマジックテープを固定します。



⑯アームレスト後ろ側のファスナーを閉めます。



⑰⑩で外したプラスチックパーツを元に戻します。



⑱カバーのラインを整えてアームレストの完成です。

ヘッドレスト 1 列目

※ヘッドレストの説明に使用している画像は一部改良前のものです



①カバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。カバーを半分ほど折り返してから、かぶせて下さい。



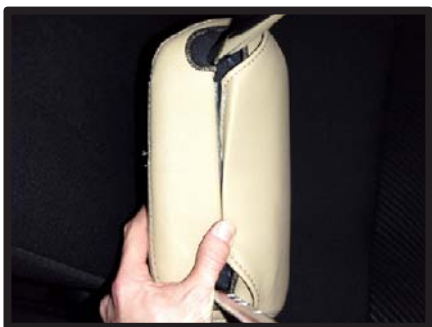
④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



②左右均等に下まで引き下げます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



⑤固定した状態です。



③ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。プラスチックフックで固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

ヘッドレスト 2列目



- ⑦ヘッドレスト下部分よりカバーを入れ込んでいきます。
クッションを押しつぶしながら少しずつ、ヘッドレストに合わせます。



- ⑩1列目と同様に固定します。



- ⑧左右均等に後ろまでかぶせます。
縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。

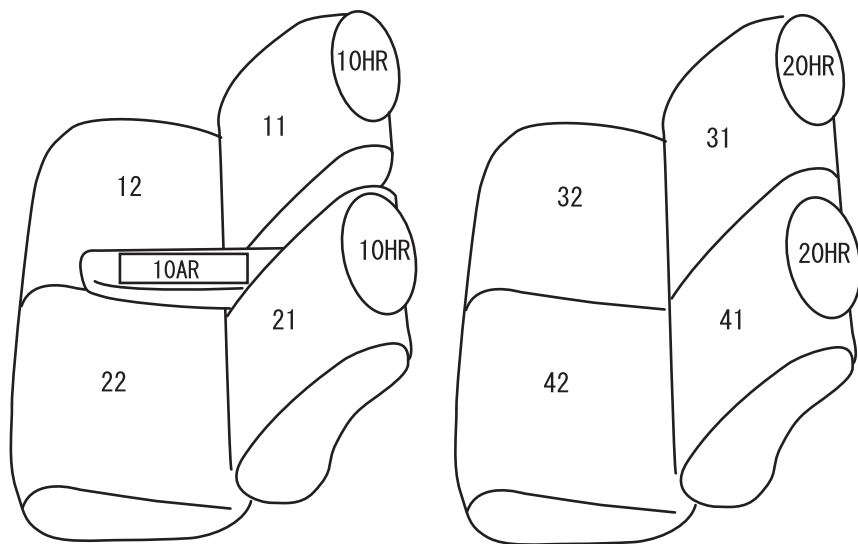


- ⑪ヘッドレストを背もたれに取り付け
完成です。

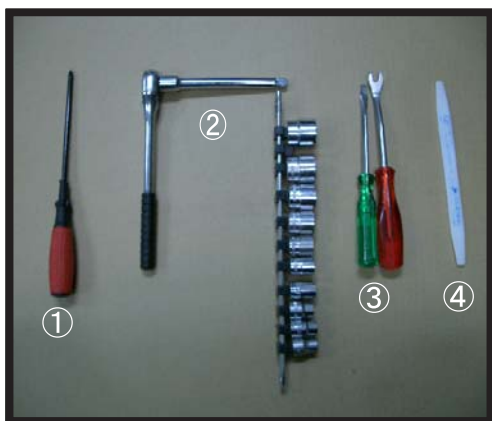


- ⑨ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。
プラスチックフックで固定します。

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。